

## 第35次宮城県社会教育委員の会議及び第11次宮城県生涯学習審議会 「意見書」について

### 1 「意見書」の提出について

提出者：第35次宮城県社会教育委員の会議 及び 第11次宮城県生涯学習審議会

提出日：令和2年4月23日

趣 旨：時代の要請に対応する生涯学習の振興や社会教育の在り方等を県教育委員会に提言

根 拠：社会教育法（昭和24年法律第207号）第17条第2項

生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律（平成2年法律第71号）第10条第3項

### 2 「意見書」の概要について

(1) **ねらい** 今日の課題や地域の実態に即した、宮城のより良い生涯学習・社会教育環境を創造するために、6つの提言を教育施策に反映させて積極的に取り組んでほしい。

- (2) **背景**
- ・ **人口減少・超高齢化** → 地域コミュニティづくりと人材育成の必要性
  - ・ **第34次宮城県社会教育委員の会議「意見書」** → 住民の主体性を育成する必要性
  - ・ **東日本大震災の経験** → 社会教育施設の役割や在り方を再検討する必要性
  - ・ **県立自然の家利用者アンケート等** → 利用システム等の工夫・改善を図る必要性
  - ・ **高度なICT(AI, スマートフォン等)の普及** → Society5.0への対応の必要性
  - ・ **第10次宮城県生涯学習審議会「答申」** → 学びの循環の仕組みづくりの必要性

(3) **提言** 審議テーマ「紡ぎ合いの糸で織りなす『オールみやぎ』の取組」

#### 〔視点1：ひと〕世代や新旧の壁を越えたコミュニティづくりと人材育成

##### 提言1 コミュニティづくりを支える人材育成

- ・ 地域課題の解決やコミュニティの活性化を図る公民館サポートの実施
- ・ 社会教育・公民館等職員の育成を図る研修機会の充実
- ・ 地域のコーディネーター、ファシリテーター等の育成・活用を図る研修プログラムの実践

#### 〔視点2：もの〕県立自然の家の有効活用

##### 提言2 生涯学習施設としての取組の一層の推進とハブ機能の構築

- ・ 地域ネットワークや世代を超えたネットワーク構築に繋がる事業の実施
- ・ 広い世代を対象とした出前講座の実施
- ・ 非認知的能力を共に高め合う活動の推進

##### 提言3 施設や立地の特徴を生かす取組の一層の推進

- ・ 豊かな自然環境と地域人材を活用したプログラム開発と実践
- ・ 東日本大震災・災害からの学びを生かした活動（インバウンド等）の実施
- ・ 「人づくり」「人さがし」の視点を持った活動の実施

##### 提言4 利用者が利用しやすいシステム・環境づくり

- ・ 申込方法・事前精算等のシステムの改善
- ・ 利用内容に適した料金の設定 条例・管理規則の改正
- ・ 安全安心な施設設備

##### 提言5 社会教育主事配置のメリットを生かした直営による運営管理の充実

- ・ 教科等に関連付けた体験活動プログラムの開発と実践
- ・ 直営のメリットを生かし、接遇・サービス等民間の視点を持った運営管理
- ・ 活動ボランティアの育成・活用

### 【視点3：こと】社会教育ネットワークの醸成

#### 提言6 生涯学習プラットフォームの構築

- ・社会教育関係職員等の情報共有・ネットワークづくりを実施
- ・生涯学習情報や学びのコンテンツ等の情報ポータルサイトの開設と運用

### 3 今後の対応について

各自然の家における出前講座の実践やプログラムの立案，自然の家条例改正や生涯学習プラットフォームの構築に向けた準備等に加え，提言内容を生涯学習課主要施策に反映させ，本県の生涯学習の振興，社会教育の推進に取り組むこととする。

#### 参考：第35次宮城県社会教育委員の会議兼第11次宮城県生涯学習審議会の審議経過

回	会議等開催日	審議内容等
第1回	平成30年6月19日(火)	・委嘱状交付 ・第35次審議テーマの設定
第2回	平成30年8月23日(木)	・第35次審議テーマ，審議計画に関する協議 ・社会教育施設の現状について(施設利用アンケート分析)
第3回	平成30年9月19日(水)	■ <b>実地調査①</b> (志津川自然の家視察・聞き取り調査)
	平成30年9月26日(水)	■ <b>実地調査②</b> (蔵王自然の家視察・聞き取り調査)
	平成30年10月20日(土)	■ <b>実地調査③</b> (松島自然の家視察・聞き取り調査)
	平成30年10月11日(木)	■ <b>実地調査④</b> (花山青少年自然の家視察・聞き取り調査)
第4回	平成30年12月12日(水)	・実地調査報告 ・第35次審議テーマについての審議
第5回	平成31年2月13日(水) ※以降，兼第11次宮城県生涯学習審議会 (以降同様)	□事例研究Ⅰ「社会教育施設の実践及びその成果と課題」 事例：オーエンス泉岳自然ふれあい館 ・審議テーマの検討・決定 ・3つの視点について ・第34次提言を踏まえた生涯学習事業の評価検証
第6回	令和元年5月28日(火)	・論点整理 ・「中間報告(案)」の審議①
第7回	令和元年7月12日(金)	・「中間報告(案)」の審議② □事例研究Ⅱ「地域防災の取組」 事例：富谷市
第8回	令和元年9月25日(水)	■ <b>実地調査⑤</b> (栗原市瀬峰公民館「せみね合宿通学」)
	令和元年10月11日(金)	■ <b>実地調査⑥</b> (東松島市立宮野森小学校「海の学習」)
第9回	令和元年12月2日(月)	・実地調査報告 ・生涯学習プラットフォームについて ・「意見書(第1次案)」の審議
小委員会	令和2年1月21日(火)	・「意見書(第2次案)」の審議・校正
第10回	令和2年2月26日(水)	・意見書最終案の審議・決定(教育委員会への付議等意思決定及び日程等確認)